

2022年3月期 第1四半期決算概要



日進工具株式会社

2021年7月30日
(証券コード6157)

目次

2022年3月期1Qの業績

P. 3	・・・	第1四半期決算の概要
P. 4	・・・	営業利益の増益要因
P. 5	・・・	損益計算書サマリー
P. 6	・・・	貸借対照表サマリー
P. 7	・・・	四半期業績推移

2022年3月期の業績予想

P. 14	・・・	業績予想
P. 15	・・・	第1四半期における進捗状況
P. 16	・・・	配当予想

参考資料

P. 18	・・・	過去5年間の業績と主要データ推移
P. 19	・・・	投資指標
P. 20	・・・	株価推移とバリュエーション
P. 21	・・・	I R 情報サイトのご案内

2022年3月期 第1四半期の業績



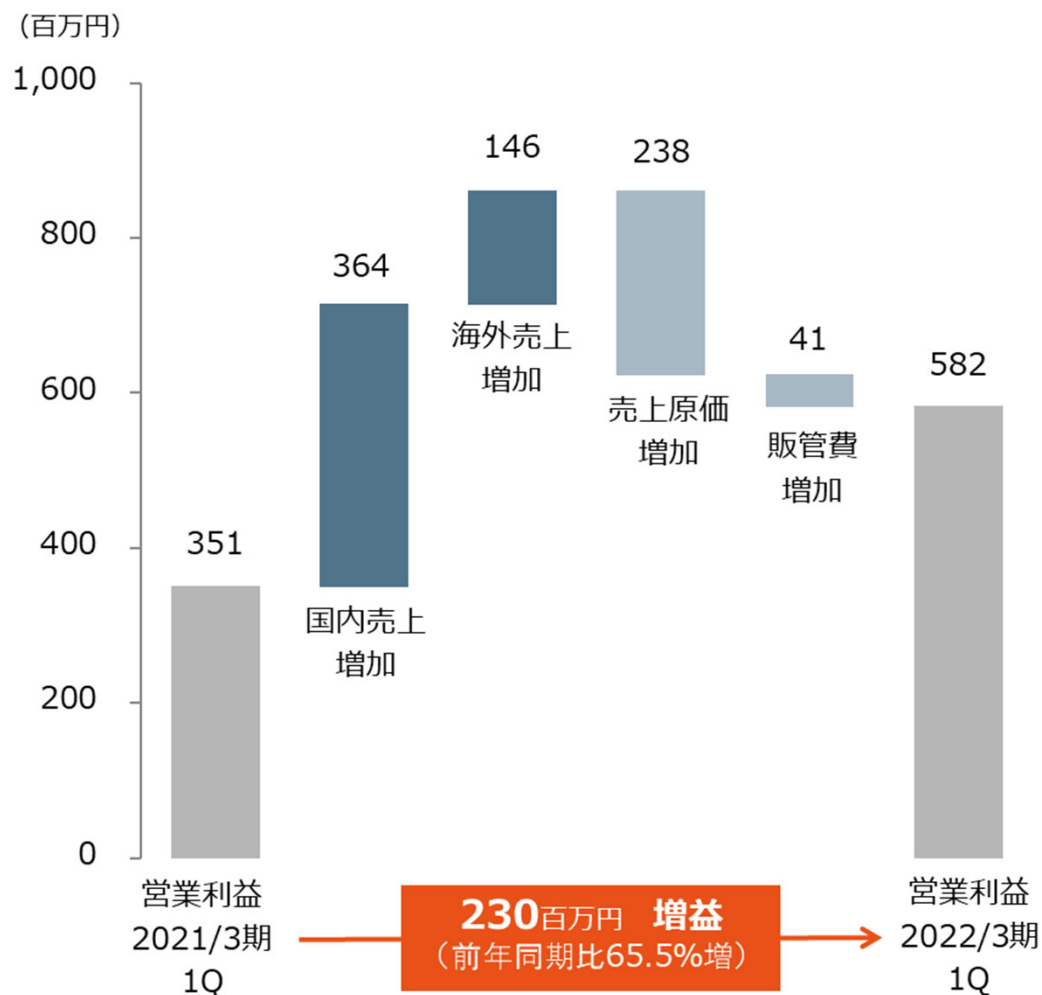
第1四半期決算の概要

前年下期からの回復傾向が継続

(単位：百万円)	2021年3月期 1Q実績	2022年3月期 1Q実績	2022年3月期 上期予想	進捗率
売上高	1,934	2,445	4,650	52.6%
前年同期比	-21.6%	+26.4%	+27.9%	
営業利益	351	582	980	59.4%
前年同期比	-53.2%	+65.5%	+142.5%	
経常利益	353	589	990	59.6%
前年同期比	-53.0%	+66.8%	+122.9%	
四半期純利益	232	392	670	58.5%
前年同期比	-51.7%	+68.7%	+143.5%	

- 前年同期は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響を大きく受けたが今期は回復傾向。当四半期の連結売上高は2,445百万円と、前年同期比26.4%の増加となった。
- 連結経常利益は589百万円と同66.8%の増加。
- 売上高経常利益率は24.1%となり、同5.8ポイント上回った。
- 本日公表した上期の修正業績予想に対する進捗率は、売上高が52.6%、経常利益は59.6%となっている。

営業利益の増益要因



- 売上高は国内が前年同期比364百万円、27.1%の増加、海外が146百万円、同24.8%の増加となり、売上高全体では510百万円、同26.4%増加した。
- 生産増により材料費や外注加工費といった変動費が大きく増加、労務費も賞与引当金の増加から若干増えたが、製造経費はやや減少。売上原価は同238百万円、25.2%の増加となった。
- 販管費は賞与引当金の増加等から人件費が同19.1%増加した一方、一般経費は展示会費が増加したものの、前期に不動産取得税が発生していたため同6.9%減少し、全体では41百万円、6.6%の増加に止まった。
- これらの結果、営業利益は同230百万円、65.5%増加の582百万円、売上高営業利益率は23.8%と前年同期の水準を5.6ポイント上回った。

損益計算書サマリー

(単位：百万円)	2021年3月期 1Q実績	2022年3月期 1Q実績	前年同期比 増減率
売上高	1,934	2,445	+26.4%
売上総利益 対売上高比率	988 51.1%	1,260 51.6%	+27.5%
販管費 対売上高比率	636 32.9%	678 27.8%	+6.6%
営業利益 対売上高比率	351 18.2%	582 23.8%	+65.5%
経常利益 対売上高比率	353 18.3%	589 24.1%	+66.8%
四半期純利益 対売上高比率	232 12.0%	392 16.0%	+68.7%
設備投資額	118	95	-19.2%
減価償却費	175	161	-7.7%
従業員数（人）	345	350	+1.4%

- 売上高は2,445百万円と前年同期比26.4%の増収。自動車関連は半導体不足の影響から減速となったものの、半導体・電子部品関連の好調により小径工具需要は回復傾向。
- 売上総利益は1,260百万円と同27.5%増加したが、売上原価も25.2%増加したため、売上総利益率は51.6%と同0.5ポイントの増加に止まった。
- 販管費は人件費が増加した一方、一般経費が減少となり、全体で同6.6%の増加。売上高販管費比率は27.8%と同5.1ポイント低下。
- これらにより、営業利益は同65.5%増の582百万円、売上高営業利益率は23.8%と同5.6ポイント上昇。
- 設備投資額は、前期に計画をやや絞った影響から当四半期での設備の導入が少なかったため95百万円と同19.2%の減少。減価償却費も同様の理由から同7.7%の減少となった。

貸借対照表サマリー

(単位：百万円)	2021年 3月期末	構成比	2022年 3月期1Q末	構成比	前期末比
(資産の部)					
I 流動資産	10,895	64.3%	10,843	64.7%	-0.5%
現金及び預金	7,674	45.3%	7,670	45.8%	-0.0%
受取手形及び売掛金	1,312	7.7%	1,412	8.4%	+7.6%
棚卸資産	1,758	10.4%	1,645	9.8%	-6.4%
II 固定資産	6,040	35.7%	5,912	35.3%	-2.1%
有形固定資産	5,477	32.3%	5,354	32.0%	-2.2%
無形固定資産	34	0.2%	33	0.2%	-3.2%
投資その他の資産	529	3.1%	524	3.1%	-0.9%
資産合計	16,936	100.0%	16,755	100.0%	-1.1%
(負債の部)					
I 流動負債	1,385	8.2%	1,108	6.6%	-19.9%
買掛金	220	1.3%	280	1.7%	+27.2%
II 固定負債	224	1.3%	224	1.3%	0.0%
負債合計	1,609	9.5%	1,333	8.0%	-17.2%
(純資産の部)					
自己資本合計	15,142	89.4%	15,259	91.1%	+0.8%
純資産合計	15,326	90.5%	15,421	92.0%	+0.6%
負債・純資産合計	16,936	100.0%	16,755	100.0%	-1.1%

流動資産

棚卸資産が減少したこと等から前期末比0.5%減少。

固定資産

大きな設備投資も無く減価償却費が上回り、同2.1%減少。

負債

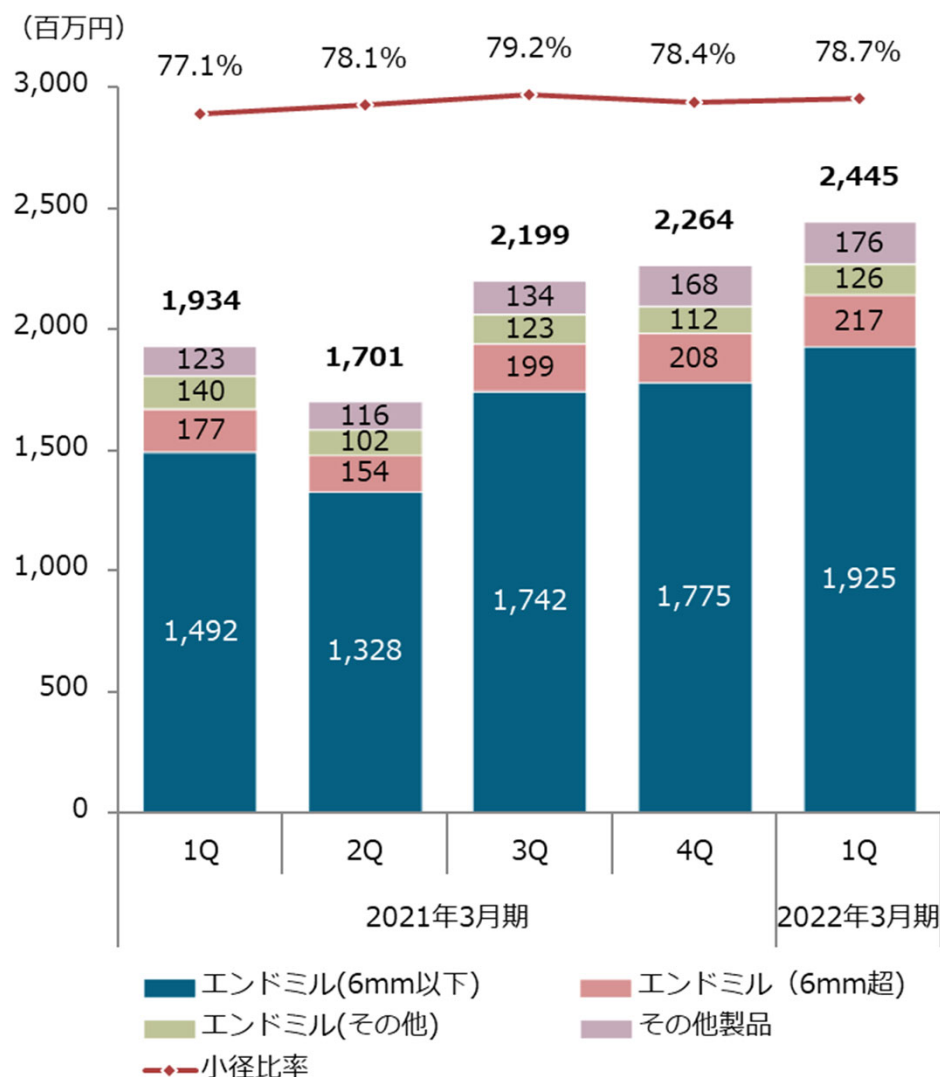
未払消費税等や賞与引当金の減少等により、同17.2%の減少。

純資産

利益剰余金の増加等から、同0.6%増加。負債の減少もあり自己資本比率は91.1%と1.7ポイント上昇。

四半期業績推移（売上高の推移①） 製品別

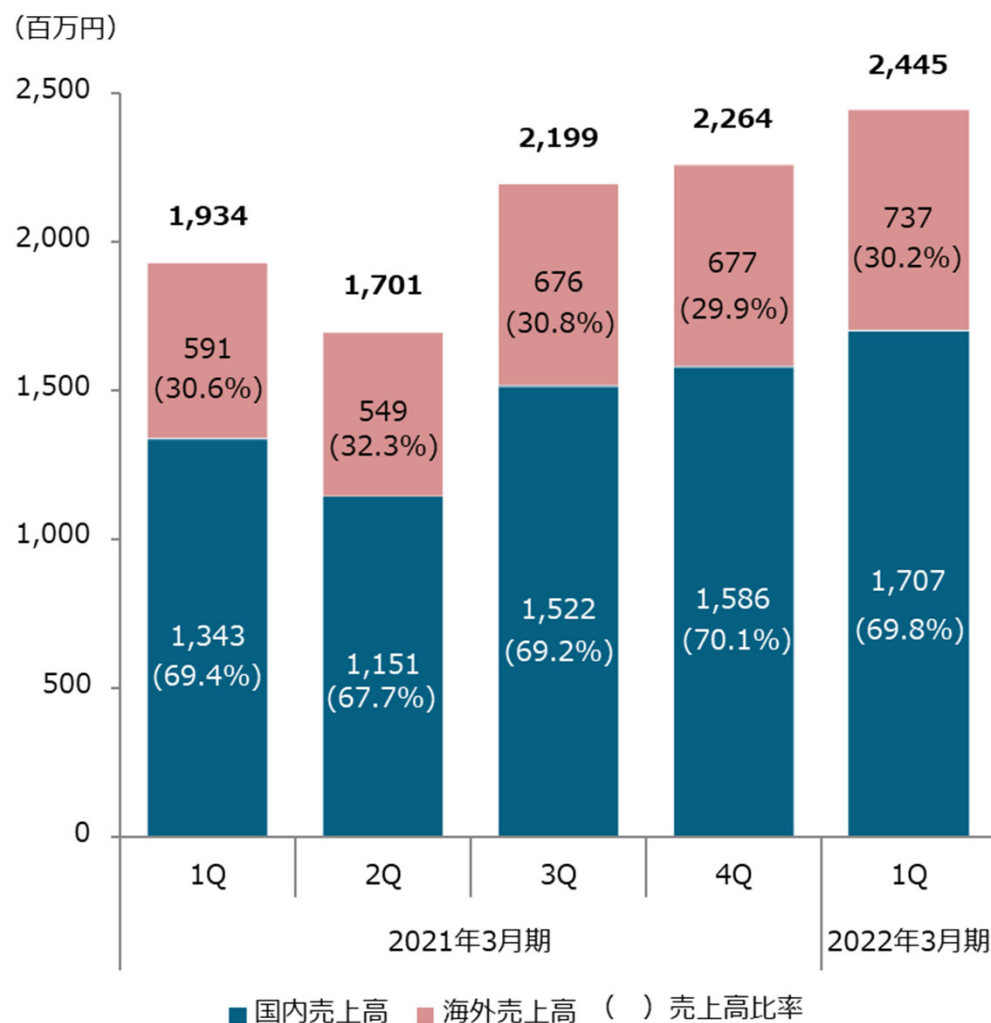
製品別売上高と小径比率の推移



- 自動車関連は半導体不足の影響から減速となったものの、電子部品・半導体関連がパソコンやスマートフォンといったIT機器のほか、車載・産業・データセンター向けの需要も加わり活況が継続、半導体製造装置を中心に機械関連も忙しい状態が続き、工具需要が回復。連結四半期売上高は2,445百万円と前年同期比26.4%の増加、前四半期比でも8.0%増加した。
- 製品別では、主力のエンドミル（6mm以下）が前年同期比29.0%の増加、エンドミル（6mm超）も同22.3%増加した一方、ユーザーの独自仕様となる特殊品を中心としたエンドミル（その他）は同10.3%の減少だった。前年同期において最も落ち込んだ工具ケース等のその他製品は、工具業界全体の回復もあり同42.7%の増加となった。小径の伸びが大きかったため、小径比率は78.7%と同1.6ポイント上昇した。

四半期業績推移（売上高の推移②） 国内・海外

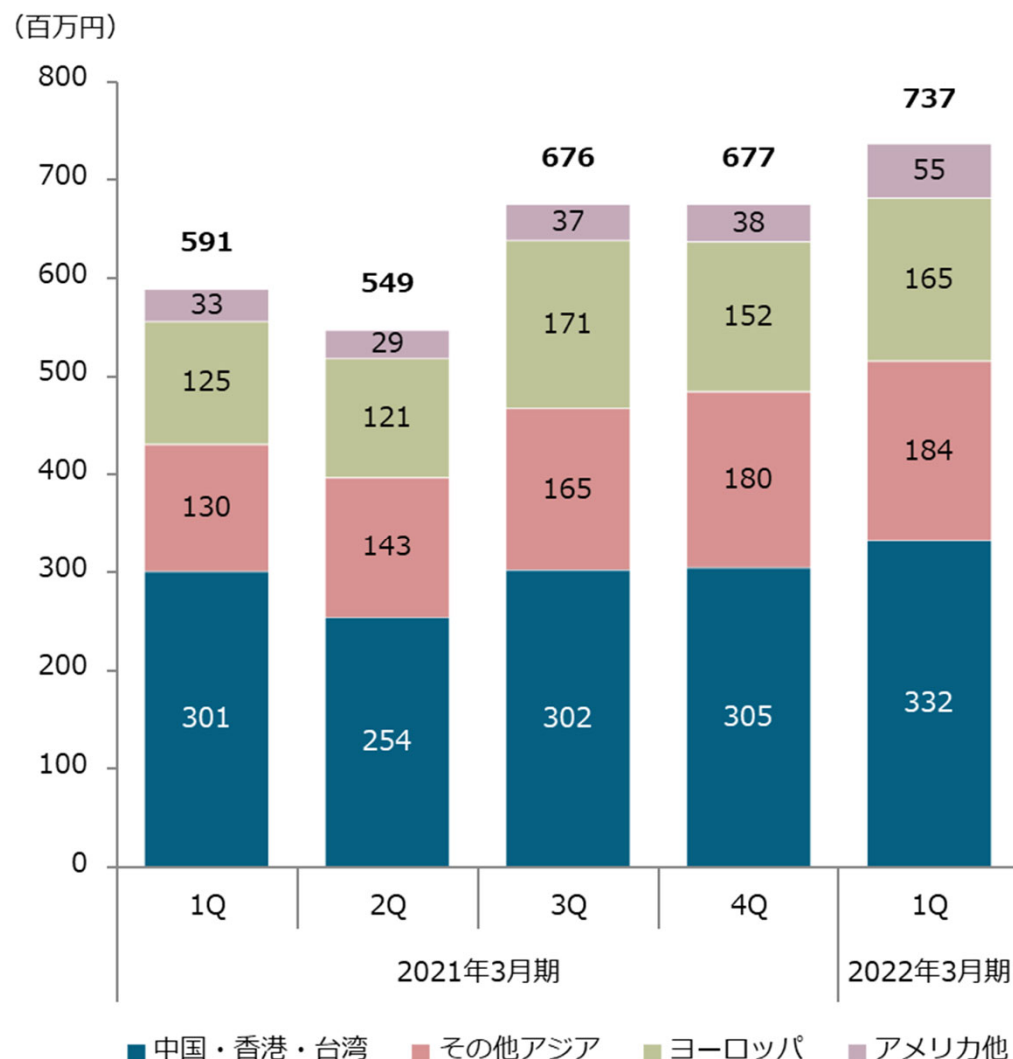
国内・海外売上高の推移



- 国内売上高は前年同期の水準から364百万円、27.1%増加し1,707百万円、海外売上高は同146百万円、24.8%増加し737百万円であった。
- いずれも前年同期を上回ったが、国内売上高の増加率が勝ったため、海外売上高比率は同0.4ポイント減少の30.2%。
- 同比率は10年前が20%弱、5年前でも20%台前半であったが、2019年の7-9月期に中国向けの増加等から34.3%と30%を超え、以後は30%前後での推移が続いている。

四半期業績推移（売上高の推移③） 海外地域別

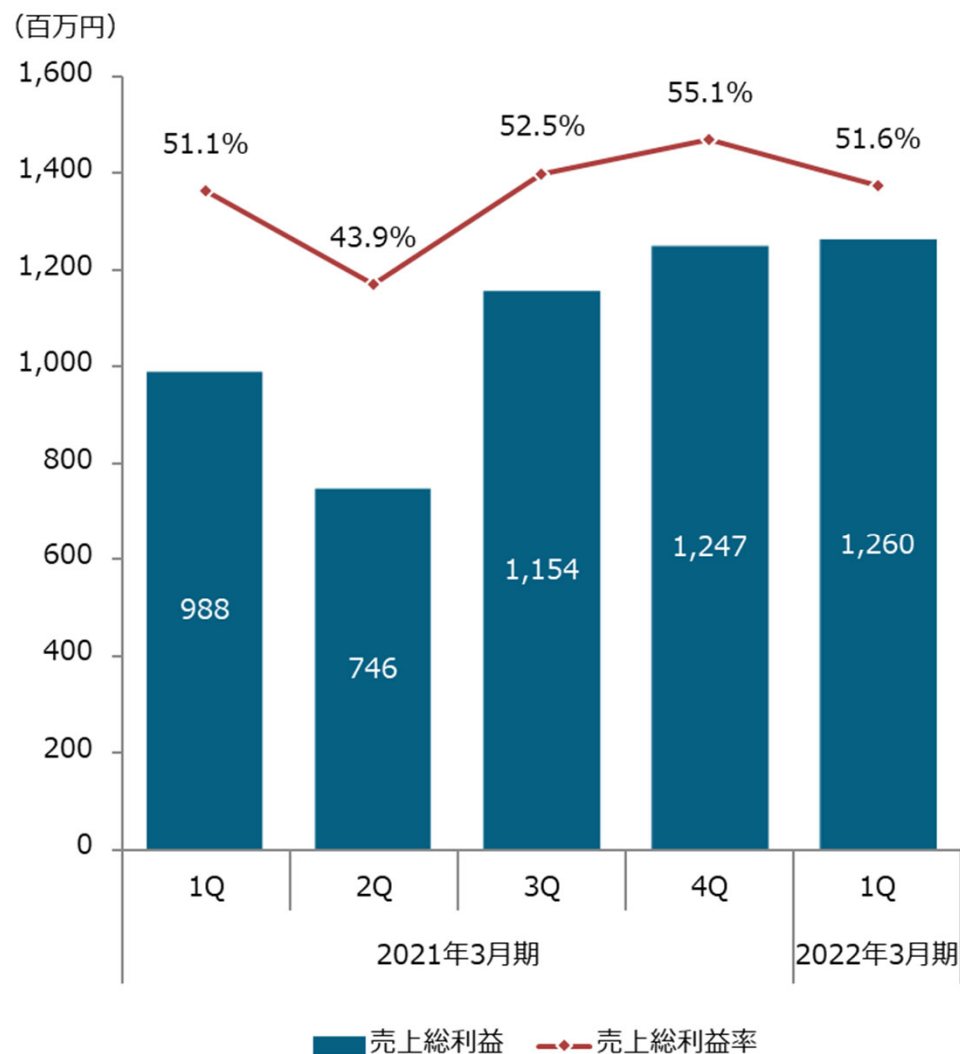
海外地域別売上高の推移



- 中国・香港・台湾は前年同期比10.2%増加の332百万円。日進工具香港の連結にからみ当四半期の中国向けの数字は1-3月分。春節等もあり通常は他の期に比べ少ない傾向にあるが、2020年4-6月期に新型コロナウイルスの影響から大きく低下し、その後徐々に回復してきている状況。
- その他アジアは前年同期が新型コロナウイルスの影響から大きく落ち込んだ影響もあり同41.0%増加の184百万円。
- ヨーロッパも同様に同32.1%増加の165百万円。
- アメリカ他は徐々に医療関係等新たな精密加工に関する引き合いも出てきており同66.1%増加の55百万円。まだ絶対額は少ないが、引き続き販売拡大に向け注力していく。

四半期業績推移（売上総利益の推移）

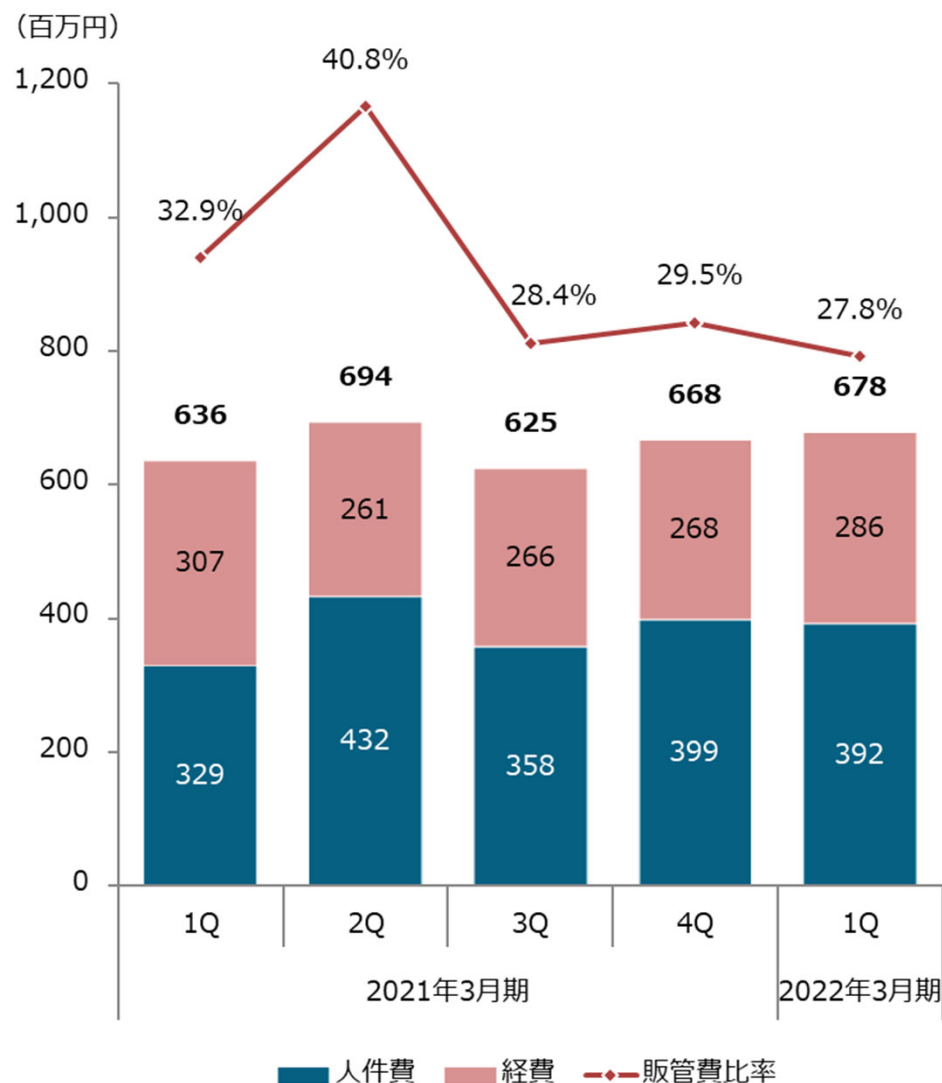
売上総利益と売上総利益率の推移



- 売上高の回復に伴い生産量を引き上げたことから、材料費が前年同期比49.1%増、外注加工費も同27.1%増と変動費が増加し、労務費も賞与引当金の増加等から同6.1%増えた。一方製造経費は減価償却費の減少等から同4.0%減少し、当期製品製造原価は同14.7%の増加となった。ただ製品在庫が前年同期の100百万円増加に対し、当期は48百万円の減少となったこともあり、売上原価は同25.2%の増加となった。
- これにより売上総利益は同27.5%増の1,260百万円、売上総利益率は51.6%と同0.5ポイントの増加に止まった。

四半期業績推移（販管費の推移）

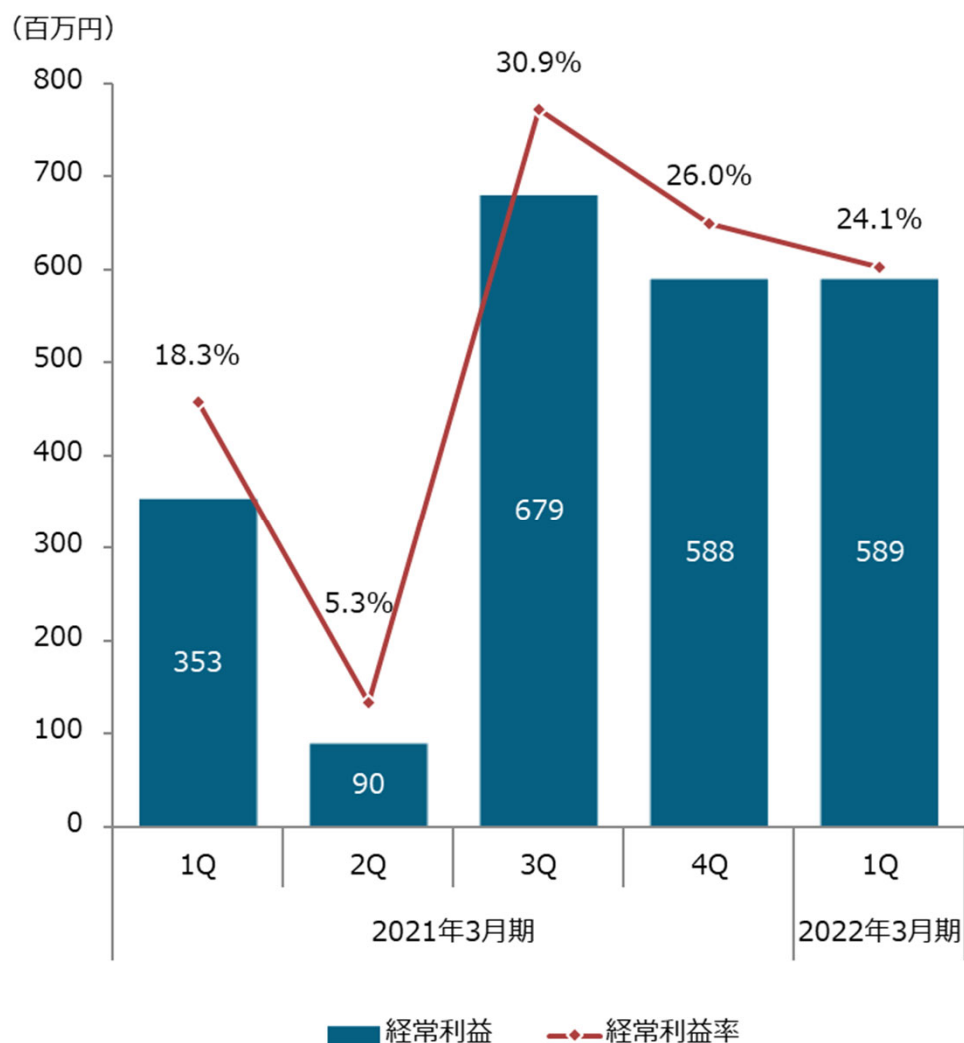
販管費と販管費比率の推移



- 一般経費は、昨年中止となった展示会への出展や訪問活動の再開等から、展示会費や旅費交通費が若干増加した一方、前年同期にあった新開発センターの不動産取得税の計上が無くなったことで、前年同期比6.9%減の286百万円。
- 人件費は、業績の回復に伴う賞与引当金の増加等から同19.1%増の392百万円。
- 販管費全体では同6.6%増の678百万円となったが、売上高の増加が大きく、売上高販管費比率は27.8%と同5.1ポイント低下した。

四半期業績推移（経常利益の推移）

経常利益と売上高経常利益率の推移



- 前年同期比26.4%の増収となったことから、営業利益は同65.5%増の582百万円と大きく増加。
- 営業外損益では、役員退任に伴う保険解約等による収益が13百万円、日進工具香港における為替差損等により費用が10百万円発生し、経常利益は589百万円、同66.8%の増加。なお2021年3月期第3四半期の経常利益が679百万円であったが、雇用調整助成金等の助成金収入25百万円と生命保険の解約に伴う返戻金122百万円の計上により営業外収益が多額となったことが影響。
- 売上高経常利益率は24.1%と前年同期の水準を5.8ポイント上回った

2022年3月期の業績予想



業績予想

(単位：百万円)	2021年3月期 通期実績	2022年3月期 通期予想	前期比 増減率
売上高	8,100	9,170	+13.2%
営業利益	1,512	1,920	+26.9%
経常利益	1,712	1,930	+12.7%
当期純利益	1,214	1,330	+9.5%

設備投資額	462	589	+27.6%
減価償却費	707	713	+0.9%
EPS (円)	48.55	53.14	+9.5%
1株当たり配当金 (円)	17.50	20.00	+14.3%

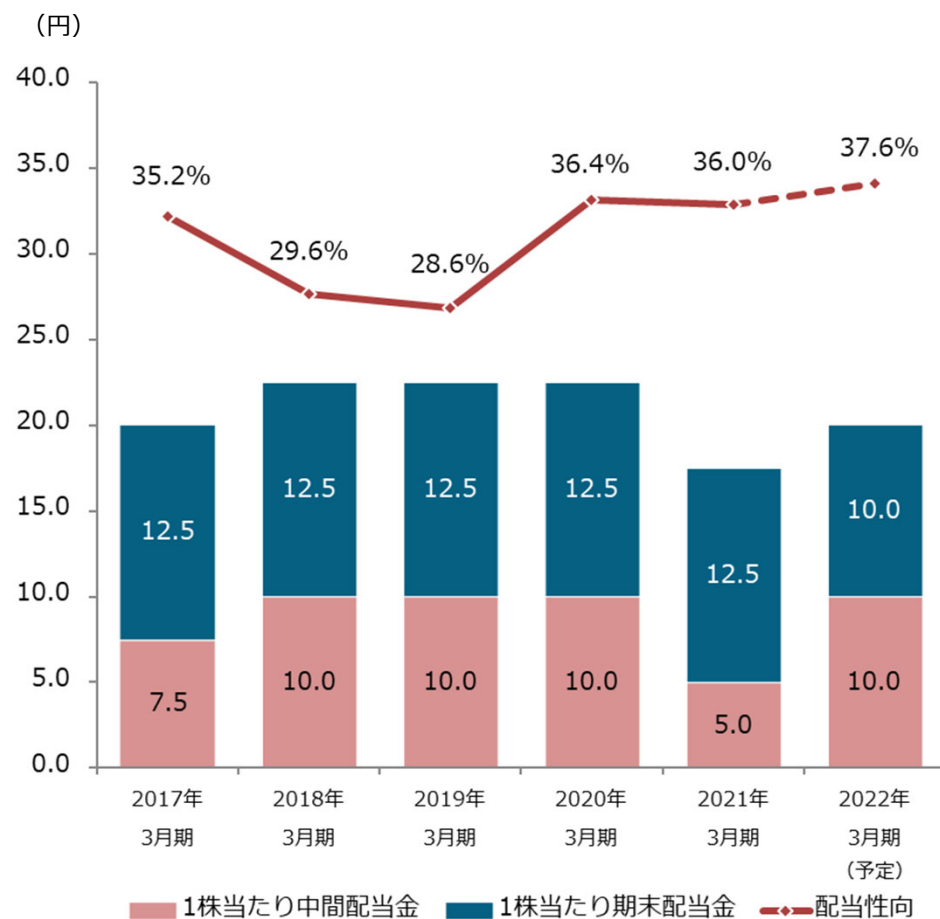
※2021年4月1日実施の株式分割の影響を考慮しています

- 第1四半期の業績が当初の予想を上回ったことに加え、第2四半期も足元の需要状況から若干強めの予想に変更。第3四半期以降は、新型コロナウイルスの帰趨や半導体不足による影響等不透明な要因もあり、当初の予想を概ね据え置いた。この結果通期の売上高は前期比13.2%増加の9,170百万円、営業利益は同26.9%増加の1,920百万円、経常利益は前期に発生した営業外収益が見込まれないため、同12.7%増加の1,930百万円とした。
- 設備投資は製品品質や生産効率の向上を図る機械設備の導入が中心。21年3月期は減産により絞り気味としたが、22年3月期はほぼ例年の水準となる見込み。
- 1株当たり配当金は、中間配当金10円、期末配当金10円の年間配当金20円を予定。

第1四半期における進捗状況

(単位：百万円)	2022年3月期				
	1Q実績	上期予想	進捗率	通期予想	進捗率
売上高	2,445	4,650		9,170	
前年同期比	+26.4%	+27.9%	52.6%	+13.2%	26.7%
営業利益	582	980		1,920	
前年同期比	+65.5%	+142.5%	59.4%	+26.9%	30.3%
経常利益	589	990		1,930	
前年同期比	+66.8%	+122.9%	59.6%	+12.7%	30.6%
当期純利益	392	670		1,330	
前年同期比	+68.7%	+143.5%	58.5%	+9.5%	29.5%

配当予想（株主還元について）



※2017年1月1日、2021年4月1日実施の株式分割の影響を考慮しています

安定性・継続性に配慮しつつ

業績動向や配当性向等を総合的に勘案

- 2021年3月期の1株当たり年間配当金は17.5円。
中間配当5円、期末配当12.5円
配当性向は36.0%
※2021年4月1日付で普通株式1株を2株に分割した影響を考慮しています。
- 2022年3月期の1株当たり年間配当金は20円を予定。
中間配当10円、期末配当10円
業績予想に対する配当性向は37.6%
- 株主優待
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された、1単元（100株）以上を保有する株主様を対象にオリジナルクオカード1,000円分を贈呈。

なお、保有年数3年以上の株主様には1,000円分を追加で贈呈。

參考資料

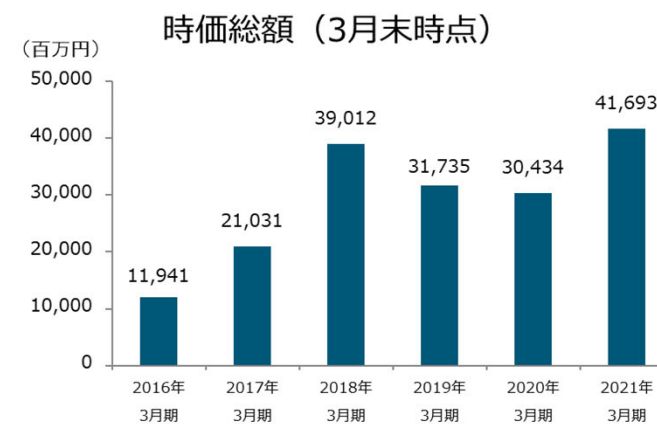
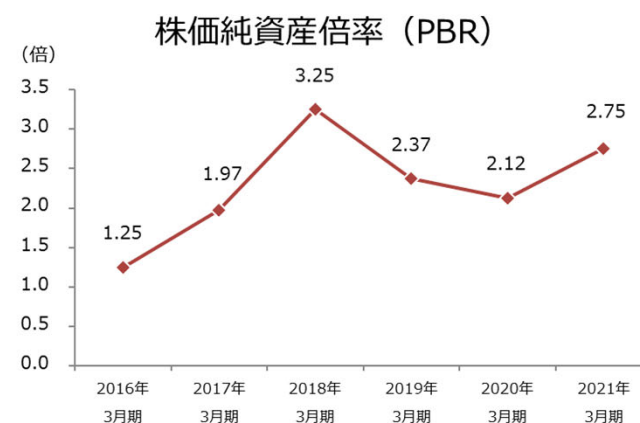
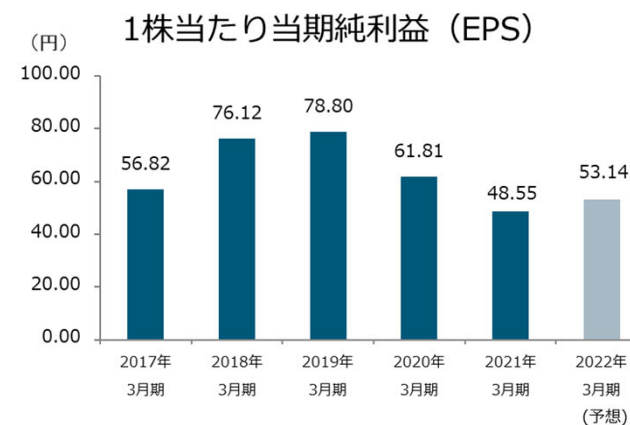
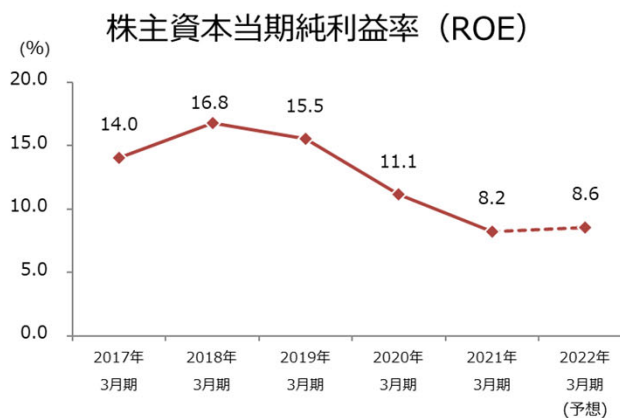
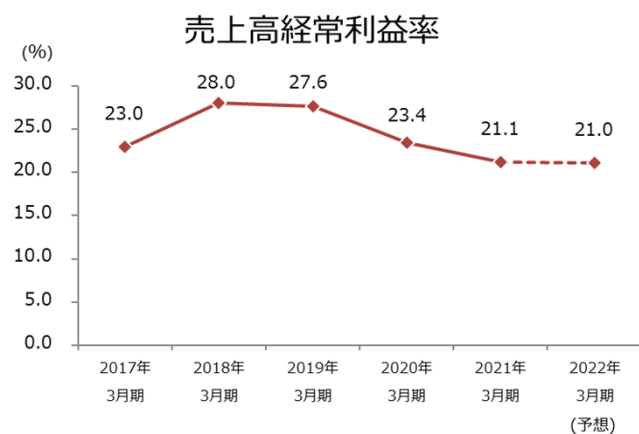


過去5年間の業績と主要データ推移

(単位：百万円)	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期実績	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期実績	2021年3月期 通期実績
売上高	8,825	9,767	10,476	9,531	8,100
営業利益	2,013	2,695	2,879	2,219	1,512
営業利益率	22.8%	27.6%	27.5%	23.3%	18.7%
経常利益	2,026	2,733	2,894	2,231	1,712
経常利益率	23.0%	28.0%	27.6%	23.4%	21.1%
当期純利益	1,420	1,903	1,970	1,545	1,214
当期純利益率	16.1%	19.5%	18.8%	16.2%	15.0%
有利子負債額	—	—	—	—	—
純資産額	10,666	12,002	13,461	14,498	15,326
総資産額	12,517	14,467	15,381	16,017	16,936
自己資本比率	85.2%	83.0%	87.1%	89.7%	89.4%
設備投資額	774	663	1,268	1,755	462
減価償却費	632	625	629	698	707
1株当たり配当金（円）	20.00	22.50	22.50	22.50	17.50
従業員数（人）	322	338	343	338	339

※2017年1月1日、2021年4月1日実施の株式分割の影響を考慮しています

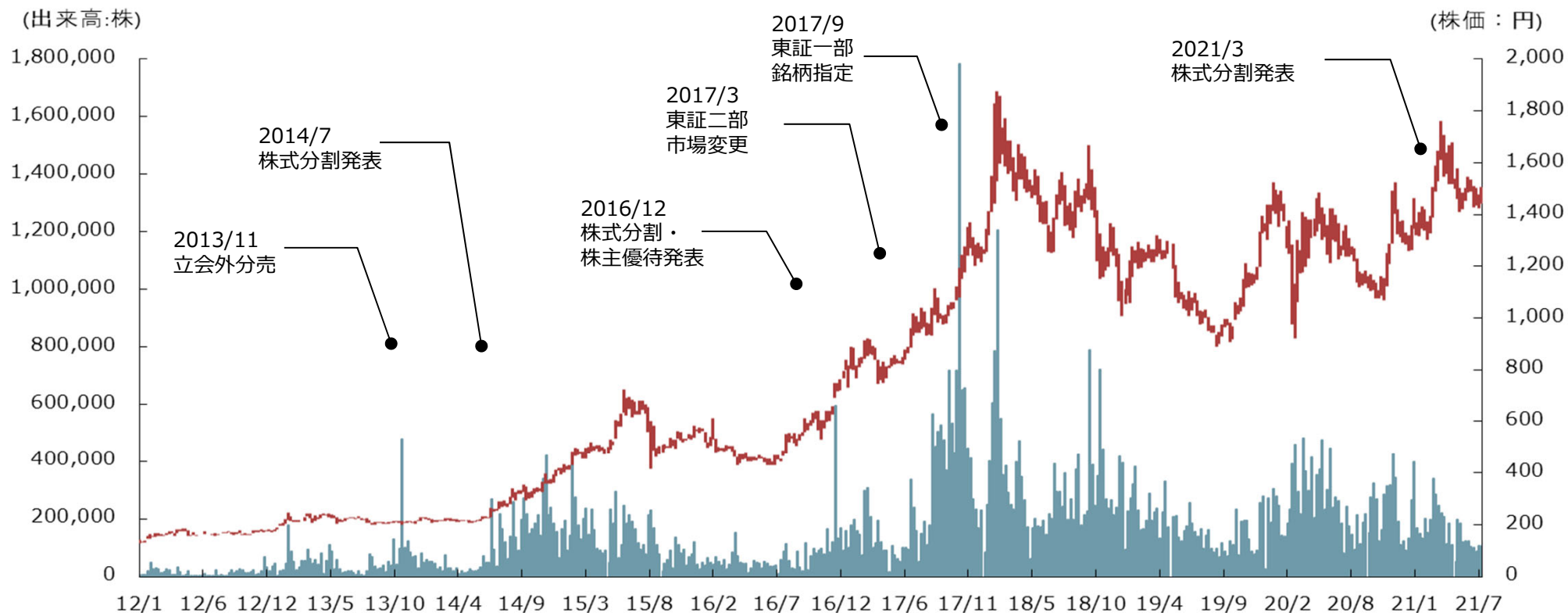
投資指標



※ 2017年1月1日、2021年4月1日実施の株式分割の影響を考慮しています

株価推移とバリュエーション

週足ベース株価推移（2012年1月～2021年7月）



※ 2014年10月1日、2017年1月1日、2021年4月1日実施の株式分割の影響を考慮しています

バリュエーション（2021年7月27日現在）

売買単位	100株
時価総額	377億円
ROE (21/3期実績)	8.2%

単元株価格	15万1,000円
PER (22/3期予想)	28.42倍
PBR (21/3期実績)	2.49倍

IR情報サイトのご案内

The screenshot shows the NS TOOL IR Information website. The top navigation bar includes '製品情報', '事例・技術情報', '会社情報', '採用情報', and 'IR情報' (highlighted in orange). Below the navigation bar, there is a breadcrumb trail 'TOP > IR情報'. The main content area is titled 'Investor Relations' and 'IR情報', with the stock code '東証一部 コード: 6157'. The page is divided into three main sections: 'IRトピックス' (IR Topics), 'IRニュース' (IR News), and 'IR情報' (IR Information). The 'IRトピックス' section lists recent news items with dates and PDF links. The 'IRニュース' section lists news items with dates and PDF links. The 'IR情報' section contains a list of links for 'IR情報トップ', 'トップメッセージ', '個人投資家の皆様へ', 'IRトピックス・IRニュース', 'IRカレンダー', '+ 経営方針・体制', '+ 事業戦略', '+ 業績・財務情報', '+ IRライブラリー', and '+ IRイベント'.

IRトピックス

最新のIR活動に関する話題を掲載しています。

メニュー項目

「+」をクリックいただくと各カテゴリーのメニューが表示されます。

現在閲覧中の項目はオレンジ色でハイライト表示となります。

IRニュース

有価証券報告書や決算短信など適時開示情報に関するニュースはこちらで確認いただけます。

URL <https://www.ns-tool.com/ir/>

当社に関する一層の理解を深めていただくためにも是非ご活用ください。

お問い合わせ

日進工具株式会社

取締役	経営企画室長兼管理部長	戸田	覚
管理部	経理課課長	今関	弘毅
管理部	I R 担当	松尾	友紀子

TEL : 03-6423-1135
FAX : 03-6423-1186
E-mail : ir@ns-tool.com

(注) 将来予想に関する記述については、目標や予測に基づいており、
確約や保証を与えるものではありません。
予想と異なることがある点を認識された上でご利用ください。